

プログラム

1月27日(金) 第1会場(1F メインホール)

13:15~13:20 開会の辞

会長：藤井 正美(山口県立総合医療センター 脳神経外科)

10:40~12:00 てんかん外科・定位機能神経外科合同シンポジウム

座長：川合 謙介(自治医科大学 脳神経外科)
前原 健寿(東京医科歯科大学 脳神経外科)
福多 真史(国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科)

[てんかん外科と機能神経外科の融合；VNS, DBS, RNS, レーザー治療他]

JS(E)-1 SEEGによるてんかんコネクトームの同定と定位的ラジオ波凝固による離断術の可能性
SEEG identification of epileptic connectome and feasibility of stereotactic radiofrequency thermocoagulation for disconnection

石崎 友崇 名古屋大学 医学系研究科 脳神経外科

JS(E)-2 内側側頭葉てんかんに対する定位温熱凝固術の初期経験
Stereotactic radiofrequency thermocoagulation for mesial temporal lobe epilepsy

白水 洋史 国立病院機構西新潟中央病院機能脳神経外科/国立病院機構西新潟中央病院視床下部過誤腫センター

JS(E)-3 てんかんに対する定位的凝固術
Stereotactic thermocoagulation for the treatment of epilepsy

岩崎 真樹 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科

JS(E)-4 迷走神経刺激療法の進化
Evolution of the Vagus Nerve Stimulation Therapy

田村 健太郎 奈良県立医科大学脳神経外科

JS(E)-5 DBSのてんかんへの応用 —世界的潮流と我が国での取り組み—
DBS can be applied to the treatment of epilepsy

貴島 晴彦 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科/大阪大学医学部附属病院てんかんセンター

JS(E)-6 RNS: 米国の現状と本邦導入に向けての課題
RNS: Current Status in the United States and Issues of Introduction to Japan

山本 貴道 聖隷浜松病院 脳神経外科

12:10~13:10 ランチョンセミナー1 共催:ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社/ブレインラボ株式会社

座長：宮城 靖(医療法人相生会 福岡みらい病院)

[Neuroimaging DBS治療での位置づけ — 基礎から応用まで —]

LS1-1 Brain mapping application (Brainlab® Elements)を用いたDBSの可視化と最適化
Brainlab® Elements: A Viable Option to Support Planning and Visualization of Patient-Specific Deep Brain Stimulation.

西田 南海子 医学研究所北野病院 脳神経外科

LS1-2 Elements Fibertrackingを用いたターゲティングと刺激調節のためのGuideXT
Targeting with Elements Fibertracking, and Stimulus Modulation with GuideXT

長網 敏和 山口県立総合医療センター 脳神経外科

13:20~15:00 てんかん外科・定位機能神経外科合同シンポジウム

座長：三國 信啓 (札幌医科大学 脳神経外科)
藤井 幸彦 (新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野)
貴島 晴彦 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科)

[機能神経外科とてんかん外科を学ぶ人のために—適応と手技を学ぶ—]

JS(S)-1 定位脳手術に役立つ神経生理学

Neurophysiological Bases of Stereotactic Neurosurgery

南部 篤 自然科学研究機構 生理学研究所

JS(S)-2 破壊術の適応と基本手技・ピットフォール

Stereotactic lesion surgery ~ indication, technique and pitfall

宮城 靖 医療法人相生会 福岡みらい病院

JS(S)-3 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の適応と手術手技・刺激調整でのピットホール

Deep brain stimulation for Parkinson's disease: Indication, Surgical techniques and postoperative management

樋口 佳則 千葉大学医学部附属病院

JS(S)-4 刺激調整法の基本と注意点・限界

Essentials of deep brain stimulation programming

永松 謙一 国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経外科

JS(S)-5 難治性てんかん患者に対する新たな緩和治療：視床正中中心核凝固術

A new palliative treatment for patients with refractory epilepsy: Coagulation of centromedian thalamic nucleus

田中 秀明 福岡大学医学部 脳神経外科

JS(S)-6 外視鏡を用いたてんかん手術

Epilepsy surgery using an exoscope

貴島 晴彦 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科／大阪大学医学部附属病院てんかんセンター

JS(S)-7 定位脳手術のてんかんへの応用—今後の展望—

Stereotactic neurosurgery for epilepsy — Future development —

福多 真史 国立病院機構西新潟中央病院 脳神経外科

15:05~15:45 特別講演1

座長：平林 秀裕 (奈良医療センター)

SL1 機能外科の歴史 (温故創新)

History of functional neurosurgery (Quo Vadis?)

平 孝臣 東京女子医科大学 脳神経外科

座長：木村 活生 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科)
小林 正人 (埼玉医科大学病院 脳神経外科)
樋口 佳則 (千葉大学医学部附属病院)

[パーキンソン病に対する最新技術を用いた外科治療—私はこう治療している—
手術適応、ターゲティング法、刺激調整法など]

- S1-1** パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の適応
Indications for Deep Brain Stimulation Therapy for Parkinson's Disease
木村 活生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科
- S1-2** パーキンソン病に対するadaptive DBSをどう調整するか?
How to manage the adaptive deep brain stimulation for patients with Parkinson's disease?
岩室 宏一 順天堂大学 脳神経外科
- S1-3** 当施設におけるaDBSの使用経験と問題点
Clinical experience and problems of adaptive DBS
池田 俊勝 日本大学医学部脳神経外科
- S1-4** パーキンソン病患者にとって最適な刺激方法はadaptive deep brain stimulationか
conventional deep brain stimulationか?
Which stimulation is favorable for Patients with Parkinson's disease: adaptive or conventional Deep
Brain Stimulation?
中島 明日香 順天堂大学医学部附属順天堂練馬病院 脳神経内科/
順天堂大学医学部附属順天堂医院 運動障害疾患病態研究・治療講座
- S1-5** Directional leadやadaptive DBSの効果をどのようにして発揮するか
How to demonstrate the effects of Directional Lead and adaptive DBS.
中坪 大輔 名古屋共立病院 集束超音波治療センター
- S1-6** Device aided therapyをどのように取捨選択するか
How to adopt the optimal treatment for Parkinson's disease
木村 唯子 国立精神・神経医療研究センター 脳神経外科
- S1-7** 視床下核DBSで視床Vo核を刺激する方法についてGuide XTを用いた検討
How to stimulate the thalamic Vo nucleus with the subthalamic nucleus DBS -investigation with Guide
XT-
旭 雄士 金沢脳神経外科病院 脳神経外科
- S1-8** パーキンソン病に対するDBSの治療戦略-Guide XTを用いた刺激調整の有用性-
Treatment Strategy for DBS in Parkinson's Disease-Efficacy of stimulation tuning with GuideTM XT-
圓尾 知之 大手前病院 脳神経外科/大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
- S1-9** パーキンソン病におけるSTN-DBSの効果予測
—[11C]CFT-PET/ [11C]DPA713-PETを用いて—
Dopamine transporter and microglial activity may predict the efficacy of STN-DBS for Parkinson's
disease.
野崎 孝雄 浜松医科大学 脳神経外科

ES ふるえに対する外科的治療の進歩

Innovation of surgical treatment for tremor

押野 悟 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学講座

1月27日(金) 第2会場(2F 201)

15:45~17:45 **シンポジウム2**

座長:山田 和慶(熊本保健科学大学保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻)

深谷 親(日本大学医学部 脳神経外科学系神経外科学分野)

中嶋 剛(自治医科大学 脳神経外科)

[振戦治療を極める – MRgFUS、温熱凝固術、DBS –]**S2-1** 本態性振戦とパーキンソン振戦のメカニズムについて

Mechanisms of Essential Tremor and Parkinson's Tremor

落合 卓 おちあい脳クリニック

S2-2 本態性振戦に対する最適な外科的治療は?

Which surgical treatments are best for essential tremor?

堀澤 士朗 東京女子医科大学脳神経外科

S2-3 振戦に対する脳深部刺激療法における高精度刺激部位の同定

Precision mapping of electrically activated area with deep brain stimulation for tremor

小田 一徳 福岡大学医学部脳神経外科

S2-4 本態性振戦に対するMRgFUS Vim 破壊術の標的と治療効果の標準脳での検討

Mapping Effective Target for the Treatment of Essential Tremor in the MRI Guided Focused Ultrasound

澤田 真寛 北野病院脳神経外科

S2-5 本態性振戦に対するMRgFUSの二年後における治療成績、および予後決定因子

Outcomes and prognostic factors of MR-guided focused ultrasound thalamotomy for essential tremor at two-year follow up

前澤 聡 名古屋大学医学系研究科脳神経外科

S2-6 本態性振戦に対するMRガイド下集束超音波治療—dentato-rubro thalamic tractに
ついての検討—

Correlation between the targeting lesion and dentato-rubro thalamic tract in MRI-guided focused ultrasound therapy for essential tremor

岡崎 洋介 岡山大学病院 脳神経外科

S2-7 MRIガイド下集束超音波治療における視床の非対称性の影響

Impact of thalamic asymmetry on treatment strategy of tremor in MR-guided focused ultrasound thalamotomy

西田 南海子 公益財団法人田附興風会北野病院 脳神経外科

S2-8 チーム医療で極める、振戦に対するMRgFUS

MRgFUS for Tremor Treatment as One Team

仲野 雅幸 新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科

17:50~18:50 シンポジウム3

座長：落合 卓 (おちあい脳クリニック)

前澤 聡 (名古屋大学医学系研究科脳神経外科)

[何を信じてtargetを決める？

Tractography, MRI, MER, macrostimulation?1 (ディベートセッション)]

S3-1 MER所見を重視したパーキンソン病に対するSTN-DBS手術

STN-DBS surgery for Parkinson's disease with emphasis on MER findings

梅村 淳 順天堂大学 脳神経外科

S3-2 全身麻酔下MERなしのDBS手術は実施可能か-Yes.ただし手術精度を高める工夫が必要

Is it possible to perform DBS surgery without MER under general anesthesia?-Yes, it is necessary to improve techniques to maintain surgical accuracy.

上利 崇 東京都立神経病院 脳神経外科

1月27日(金) 第3会場 (2F 205)

12:10~13:10 ランチョンセミナー2

共催:アボットメディカルジャパン合同会社

座長：圓尾 知之 (大手前病院 脳神経外科)

LS2 Burst spinal cord stimulation for the treatment of suffering

Dirk De Ridder Section of Neurosurgery, Dept of Surgical Sciences, University of Otago, New Zealand

1月27日(金) ハンズオン会場 (1Fメインスタジオ)

16:30~18:00

共催:第一三共株式会社

HS ITB療法ハンズオンセミナー

Intrathecal Baclofen Hands-on Seminar

野村 貞宏 山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

8:50~9:50 合同教育セミナー

座長：吉野 篤緒(日本大学医学部 脳神経外科学系神経外科学分野)

[定位・機能神経外科学会の部 第1部]

JES(S) 1-1 定位脳手術の基本・解剖・神経生理

川崎 隆 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科

JES(S) 1-2 パーキンソン病と定位脳手術

西川 泰正 岩手医科大学 脳神経外科

9:55~10:55 合同教育セミナー

座長：平戸 政史(国立病院機構 渋川医療センター)

[定位・機能神経外科学会の部 第2部]

JES(S) 2-1 振戦・ジストニアに対する定位脳手術(MRgFUS以外)

旭 雄士 金沢脳神経外科病院 脳神経外科

JES(S) 2-2 MRガイド下集束超音波治療と、精神疾患に対するニューロモデュレーション

杉山 憲嗣 豊田えいせい病院 脳神経外科

11:00~12:00 合同教育セミナー

座長：梶田 泰一(国立病院機構 名古屋医療センター脳神経外科)

[定位・機能神経外科学会の部 第3部]

JES(S) 3-1 難治性疼痛の外科治療

種井 隆文 名古屋大学 医学系研究科 脳神経外科

JES(S) 3-2 痙縮に対する外科治療

内山 卓也 近畿大学 脳神経外科

13:20~14:20 合同教育セミナー

座長：戸田 啓介(長崎川棚医療センター 脳神経外科)

[てんかん外科学会の部 第1部]

JES(E) 1-1 てんかん症候学と術前評価(症候、脳波、画像)

香川 幸太 広島大学病院 てんかんセンター

JES(E) 1-2 頭蓋内脳波記録法(SEEGを含め)

大谷 啓介 自治医科大学 脳神経外科

[てんかん外科学会の部 第2部]

JES(E)2-1 側頭葉切除術

浜崎 禎 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学

JES(E)2-2 皮質切除術 (lesinal + Non-lesional)

菊池 隆幸 京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科

[てんかん外科学会の部 第3部]

JES(E)3-1 半球離断術・脳梁離断術

菅野 秀宣 順天堂大学 脳神経外科/てんかんセンター

JES(E)3-2 VNS

井本 浩哉 山口大学医学部 脳神経外科

JES(E)3-3 てんかん外科病理

柿田 明美 新潟大学脳研究所 病理学分野

9:00~10:00 海外招聘講演 Web講演

座長：戸田 弘紀 (医学研究所北野病院 脳神経外科)

OL Connectomic Deep Brain Stimulation

Andreas Horn Brigham & Women's Hospital, Boston, MA

10:00~11:30 シンポジウム4

座長：杉山 憲嗣 (豊田えいせい病院 脳神経外科)
太田 克也 (恩田第2病院)
渡辺 克成 (東京都立松沢病院 脳神経外科)

[機能神経外科の多様性：ジストニア・精神関連疾患への応用]

S4-1 精神外科の歴史と現状

History and current status of psychosurgery

深谷 親 日本大学医学部脳神経外科 / 日本大学医学部リハビリテーション医学

S4-2 うつ病に対する経頭蓋磁気刺激療法

Transcranial magnetic stimulation therapy for depression

野田 賀大 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

S4-3 治療抵抗性うつ病・強迫性障害に対する脳外科的ニューロモジュレーション

Neuromodulation for treatment-resistant depression and obsessive-compulsive disorder

岩崎 真樹 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科

S4-4 重度トゥレット症に対する脳深部刺激療法における現在の課題

Current issues in deep brain stimulation therapy for severe Tourette syndrome

森下 登史 福岡大学 医学部 脳神経外科

S4-5 頸部ジストニアのFDG-PET/CTによる原因筋評価

Preoperative 18F-FDG-PET/CT for cervical dystonia

三浦 勇 東京女子医科大学 脳神経外科

S4-6 大脳基底核視床皮質回路異常の是正による不随意運動・てんかんの機能的脳神経外科治療

Functional neurosurgical treatments for movement and epileptic disorders by correction of basal ganglia-thalamo-cortical circuit abnormality

堀澤 士朗 東京女子医科大学脳神経外科

S4-7 日本人アルツハイマー型認知症に対する反復経頭蓋磁気刺激療法—探索的無作為化単盲検並行群間試験をふまえて—

Repetitive transcranial magnetic stimulation for Japanese Alzheimer dementia

齋藤 洋一 篤友会リハビリテーションクリニック / 大阪大学大学院基礎工学研究科身体運動制御学グループ

11:30~11:50 新理事長講演

座長：平 孝臣（東京女子医科大学 脳神経外科）

PL 手術倍増計画
Surgery Doubling Plan

平林 秀裕 日本定位・機能神経外科学会 理事長／国立病院機構 奈良医療センター 院長

12:10~13:10 ランチョンセミナー3

共催：日本メドトロニック株式会社

座長：梅村 淳（順天堂大学 脳神経外科）

[BrainSense™によるDBS診療へのインパクト～国内外の使用経験から～]

LS3-1 Up-date on sensing and its role in clinic

Andrea Kühn Department of Neurology, Charité University Hospital Berlin, Germany

LS3-2 アダプティブDBSの実際 -当院での設定方法と有効性の評価-

The real world experience of adaptive DBS -The set up method and the evaluation on its effectiveness at our center-

牟礼 英生 倉敷平成病院 脳神経外科

13:20~13:40 議事総会／平孝臣賞授賞式

13:45~14:45 特別講演2

座長：藤井 正美（山口県立総合医療センター 脳神経外科）

SL2 グリア研究から難治性慢性疼痛の理解を目指す

Understanding Intractable Chronic Pain from Glial Research

津田 誠 九州大学大学院薬学研究院薬理学分野

14:50~16:50 スポンサーシンポジウム

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

座長：上利 崇（東京都立神経病院）

岩室 宏一（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

[脊髄刺激療法の今]

SS-1 脊髄刺激療法の今

(基調講演) Spinal cord stimulation: an update

上利 崇 東京都立神経病院

SS-2 Advanced SCS Therapy Options

(基調講演) Joshua M. Rosenow Northwestern University

SS-3 細見 晃一 大阪大学医学部附属病院

(症例発表1)

SS-4 牟礼 英生 倉敷平成病院

(症例発表2)

[痙縮治療の多様性]

- S5-1** 多様化する痙縮治療に期待するもの
(基調講演) What I expect in multimodal management of spasticity
平 孝臣 東京女子医科大学 脳神経外科
- S5-2** ボツリヌス毒素療法
Therapy of spasticity with botulinum toxin
目崎 高広 榊原白鳳病院 脳神経内科
- S5-3** 痙縮に対する選択的末梢神経縮小術の適応と予後
Selective peripheral neurotomy for spasticity -surgical indication and result-
内山 卓也 近畿大学医学部脳神経外科
- S5-4** 小児へのITB療法の実際
Practice of intrathecal baclofen therapy for children.
齋藤 健 産業医科大学 脳神経外科
- S5-5** 成人に対するITB療法：治療の最適化と効果の最大化
ITB Therapy for Adults : Optimizing Treatment and Maximizing Effectiveness
竹林 成典 名古屋セントラル病院 脳神経外科

座長：戸田 正博(慶應義塾大学医学部 脳神経外科学教室)
川合 謙介(自治医科大学 脳神経外科)
平田 雅之(大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学共同研究講座)

[ブレイン・マシーン・インターフェイス(BMI)と再生医療]

- S6-1** 「間葉系幹細胞を用いた脳疾患への応用」再生医療の総論
"Mesenchymal Stem Cells for Brain Diseases." Overview of Regenerative Medicine
辻 晋作 アヴェニューセルクリニック
- S6-2** iPS細胞を用いた神経疾患の病態解明と治療戦略
Pathophysiological analysis and therapeutic strategy towards neurological disorders using iPSCs.
岡田 洋平 愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経iPS細胞研究部門
- S6-3** パーキンソン病に対する定位脳遺伝子治療の現況
Current status of genetherapy for Parkinson's disease
中島 剛 自治医科大学 脳神経外科
- S6-4** 大脳基底核深部電極を使用したBrain Machine Interface開発の試み
An Attempt to Develop a Brain Machine Interface Using Deep Brain Stimulation system
谷 直樹 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
- S6-5** 運動を意識せずに運動表象を修飾するBCI
BCI to modulate motor representation without explicit motor intention
柳澤 琢史 大阪大学高等共創研究院/
大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学/ATR脳情報研究所
- S6-6** 植込み型ブレインマシンインターフェースの実用化に向けての課題
Issues toward clinical application of implantable brain machine interfaces
平田 雅之 大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学共同研究講座

座長：増田 浩(国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科)
旭 雄士(金沢脳神経外科病院 脳神経外科)

[何を信じてtargetを決める？ Tractography, MRI, MER, macrostimulation? 2]

- S7-1** 脳深部刺激術の電極位置決定における微小電極記録の重要性
Importance of intraoperative microelectrode recording for deep brain stimulation
川崎 隆 横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科
- S7-2** 術中微小電極記録による視床Anatomical mappingの精度検証
Accuracy verification of thalamic anatomical mapping by intraoperative microelectrode recording
東島 威史 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科

S7-3 錐体路内側後縁を指標にしたvim の initial targeting と治療成績

Initial target of Vim according to pyramidal tract on MRI

仲野 雅幸 新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科

S7-4 パーキンソン病に対するDBS手術時のtarget決定法：MRI撮像と手技の工夫

How to decide DBS target: optimal MRI sequence for subthalamic nucleus

小林 正人 埼玉医科大学病院 脳神経外科

12:10~13:10 ランチョンセミナー4

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社/ブレインラボ株式会社

座長：上利 崇（東京都立神経病院 脳神経外科）

[DBSにおける患者QOLの変遷と未来]

LS4-1 新たな手術支援技術による手術方法の広がり

Expanding surgical procedures with new surgical assistive technologies

谷 直樹 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

LS4-2 DBSにおける患者QOLの変遷と未来：術後管理の観点から

Can DBS contribute to improvement of QoL in patients with Parkinson's disease?

岩室 宏一 順天堂大学医学部 脳神経外科

15:10~16:20 シンポジウム8

座長：平 孝臣（東京女子医科大学 脳神経外科）

岩崎 真樹（国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科）

[診療連携の多様協創 – 私達はこうやって治療・管理する –]

S8-1 パーキンソン病(PD:Parkinson Disease)治療におけるクリニックの役割

The Role of Clinics in Treating Parkinson's Disease (PD)

落合 卓 おちあい脳クリニック

S8-2 私立病院における機能神経外科治療—立ち上げから多職種連携まで—

Functional neurosurgery in a private hospital: from start-up to multidisciplinary collaboration

旭 雄士 金沢脳神経外科病院 脳神経外科

S8-3 回復期リハビリテーション病院における連日の早期磁気刺激治療併用の有用性

Early and daily application of magnetic stimulation in convalescent rehabilitation hospital

山本 隆充 苑田会リハビリテーション病院ニューロモデュレーションセンター

S8-4 ニューロモデュレーション診療における当施設の診療連携

Medical coordination in relation to the neuromodulation therapies in our hospital

大島 秀規 日本大学医学部脳神経外科学系神経外科学分野

S8-5 パーキンソン病における脳深部刺激療法と脊椎疾患の関係—脊椎外科医との連携の重要性—

Relationship between Deep Brain Stimulation Therapy and Spinal Disease in Parkinson's Disease
-Importance of Cooperation with Spine Surgeons-

佐々木 達也 岡山大学大学院 脳神経外科

16:30~18:00 シンポジウム9

座長：加藤 天美（関西メディカル病院 脳神経センター）

落合 卓（おちあい脳クリニック）

深谷 親（日本大学医学部 脳神経外科学系神経外科学分野）

[ニューロモデュレーション管理の多職種連携]

S9-1 当院での理学療法士によるニューロモデュレーション治療への介入について

Intervention in neuromodulation therapy by physical therapists at our hospital

高尾 和孝 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 リハビリテーションセンター 理学療法科

S9-2 パーキンソン病 (PD) に対するSubthalamic nucleus Deep brain stimulation (STN-DBS) 管理～理学療法士の関わり～

Physiotherapists' involvement in the management of subthalamic nucleus deep brain stimulation (STN-DBS) for Parkinson's disease (PD).

鹿子木 知之 山口県立総合医療センター リハビリテーション科

S9-3 当院における臨床工学技士と脳深部刺激療法との関わり

Relationship between clinical engineer and deep brain stimulation therapy at our hospital

山本 由美子 山口大学医学部附属病院 ME 機器管理センター

S9-4 当院におけるニューロモデュレーションの多職種連携—臨床工学技士が果たす役割について—

Multidisciplinary collaboration in neuromodulation at our hospital - Roles played by Clinical Engineer-

高須賀 功喜 倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター／
倉敷平成病院 臨床工学科

S9-5 ニューロモデュレーション治療における臨床工学技士の役割

The role of the Clinical Engineering technologist (CE) in the neuromodulation

先田 久志 NHO 奈良医療センター ME 機器管理室

S9-6 ニューロモデュレーションにおける多職種連携-心理師の役割について-

Multidisciplinary collaboration in neuromodulation -The role of the psychologist-

若森 孝彰 吉備国際大学心理学部心理学科

S9-7 DAT(Device aided therapy)へのクリニックでの看護師の関わり方

Involvement of nurses in clinics with DAT (Device aided therapy)

西村 優子 おちあい脳クリニック

座長: 山田 和慶 (熊本保健科学大学 保健科学部リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻)

LS5 Vantage Systemによる脳深部刺激術: その有用性と我々の工夫

Deep brain stimulation using Vantage system

小林 正人 埼玉医科大学病院 脳神経外科

一般演題プログラム

1月27日(金) 第2会場(2F 201)

13:20~13:50 一般口演1

座長：細見 晃一 (大阪大学医学部 脳神経外科)

[疼痛1]

- 01-1** 脊髄刺激療法におけるDTM刺激とバーストDR刺激が疼痛・歩行に与える影響
Effect of DTM stimulation and BurstDR stimulation on pain and walking in spinal cord stimulation therapy
新免 利郎 倉敷平成病院 倉敷ニューロモデュレーションセンター／
倉敷平成病院 リハビリテーション部
- 01-2** 中枢性脳卒中後疼痛に対する脊髄刺激療法Tonic刺激とBurst DR刺激の鎮痛効果の検討
Pain relief of spinal cord stimulation of tonic stimulation and burst DR stimulation for central post stroke pain
太田 智慶 国立病院機構西新潟中央病院機能脳神経外科
- 01-3** 刺激方法の多様化により, 脊椎脊髄術後の痛みに対するSCSの有効性は向上しているか?
Can SCS with multiple modalities provide improved pain control to the patients with chronic pain after spinal surgery?
笹森 徹 札幌麻生脳神経外科病院

13:55~14:25 一般口演2

座長：竹下 真一郎 (広島市立リハビリテーション病院 脳神経外科)

[疼痛2]

- 02-1** 視床下核への脳深部刺激療法による他者の痛みの感度の抑制効果
Suppression effect of deep brain stimulation to the subthalamic nucleus on the sensitivity to the pain of others
大貫 良幸 自治医科大学 脳神経外科学講座
- 02-2** Cutaneous silent periodを用いた冷水負荷によるconditioned pain modulationの評価
Conditioned pain modulation under cold pressure evaluated by cutaneous silent period
浦崎 永一郎 福岡みらい病院 脳神経外科・機能神経外科
- 02-3** 神経障害性疼痛に対する脊髄刺激療法
～Paresthesia-freeである新規刺激の可能性～
Spinal cord stimulation for neuropathic pains
～Potential of paresthesia-free new stimulation methods～
種井 隆文 名古屋大学 医学系研究科 脳神経外科

[疼痛3]

- 03-1** 脊髄刺激硬膜外電極交換における、シース形成を利用した工夫
A simple procedure of the extradural electrode replacement through a tissue sheath in spinal cord stimulation
小原 亘太郎 亀田総合病院 脊椎脊髄外科
- 03-2** 高齢者の変性疾患を有する難治性疼痛に対して脊髄刺激療法が有効であった2例
Spinal cord stimulation for elderly patients with intractable pain and lumbar degenerative disease: report of two cases
江口 大樹 東京女子医科大学病院
- 03-3** SCSがCPSPの運動機能に及ぼす影響について 一自験例の振り返り
The effect of SCS on motor function in CPSP -Retrospective study of our own experience
竹下 真一郎 広島市立リハビリテーション病院 脳神経外科

1月27日(金) 第3会場(2F 205)

[振戦]

- 04-1** 本態性振戦に対する二期的両側Vim破壊術におけるターゲット決定
Target Determination in Two-Stage Bilateral Vim Destruction for Essential Tremor
田村 健太郎 奈良県立医科大学脳神経外科
- 04-2** 上肢の本態性振戦に対するVim視床凝固術の短期有効性と安全性
The short-period outcome of Vim thalamotomy for essential tremor of upper extremities
銭 博恵 東京女子医科大学
- 04-3** 良性成人型家族性ミオクローヌスてんかんによる振戦様ミオクローヌスに対して視床Vim凝固術を施行したが改善を認めなかった2症例
Two cases of tremor-like myoclonus caused by benign adult familial myoclonus epilepsy with no effective improvement after vim-thalamotomy.
野中 拓 金沢脳神経外科病院脳神経外科／東京女子医科大学脳神経外科
- 04-4** 慢性骨髄性白血病の治療寛解後に本態性振戦に対する左視床腹中間核凝固術を施行した一例
VIM (ventralis intermedius nucleus) thalamotomy for essential tremor after remission of chronic myelogenous leukemia
板橋 悠太郎 独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター 脳神経外科
- 04-5** 脳卒中後のホルムズ振戦に対する淡蒼球内節慢性刺激の効果
Favorable outcome of globus pallidus chronic stimulation for post stroke Holmes tremor
小田 一徳 福岡大学医学部脳神経外科

[手術手技1]

- 05-1** Brainlab ElementsのVim-Vop thalamotomyにおける有用性
Efficacy of Brainlab Elements in Vim-Vop thalamotomy
佐々木 亮太 奈良県立医科大学 脳神経外科
- 05-2** BRAINLAB ElementsのAnatomical mappingの正確性の検証
Verification of accuracy of Anatomical mapping in BRAINLAB Elements
増田 浩 国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科
- 05-3** Brainlab ElementsおよびGUIDE XTを用いた小児ジストニア症例に対する淡蒼球刺激療法
Pallidal stimulation using the Brainlab Elements and GUIDE XT for children with hereditary dystonia.
柏井 洋文 東京都立神経病院神経小児科
- 05-4** ジストニアに対するBrainlab Elements™を用いたGPi-DBS
GPi-DBS with Brainlab Elements™ for dystonia
竹林 成典 名古屋セントラル病院脳神経外科

[手術手技2]

- 06-1** 術中微小電極記録 (MER) は必要か?—MERによる標的部位決定とElementsによる同定との比較
Comparison of targeting between intraoperative microelectrode recording and anatomical auto-identification by Elements
伊藤 芳記 名古屋大学脳神経外科
- 06-2** STN borderの同定におけるBrainlab ElementsとMERの比較検討
Identification of STN border using Brainlab Elements and MER
永松 謙一 国立病院機構 仙台西多賀病院 脳神経外科
- 06-3** ドーパミンによる皮質基底核路の修飾
Dopaminergic modification of the cortico-striatal pathway
金子 聡 東京医科歯科大学脳神経機能外科学分野
- 06-4** 脳幹部・脳幹周囲病変における定位脳生検術の有用性と課題
Usefulness and challenges of stereotactic brain biopsy for brainstem lesion
皮居 巧嗣 岡山大学大学院 脳神経外科

[症例に学ぶ1]

- 07-1** 被殻海綿状血管腫の摘出により片側舞蹈症状の改善を認めた一例
Improvement of Hemichorea Following Surgical Resection of a Putaminal Cavernous Angioma
伊藤 陽祐 国立病院機構西新潟中央病院
- 07-2** 脳深部刺激療法における髄液漏予防のためのDura sealとフィブリン糊の比較
Comparison of Dura seal and fibrin glue for prevention of CSF leakage in deep brain stimulation therapy.
松森 隆史 聖マリアンナ医科大学脳神経外科/聖マリアンナ医科大学パーキンソン病治療センター
- 07-3** 内視鏡下脳内血腫除去術とバクロフェン髄注療法が奏功した重症頭部外傷の1例
A case of severe traumatic brain injury successfully treated with endoscopic hematoma removal and intrathecal baclofen therapy
佐々木 哲郎 伊那中央病院 脳神経外科
- 07-4** 過去に行われた精神疾患に対する前頭前野切裁術によって生じた脳内変化
-トラクトグラフィーおよび脳波機能的結合による解析-
What do we learn from the prefrontal leucotomy undergone for psychiatric disorders in times past?
-Study with the Tractography and Scalp EEG Functional Connectivity Analysis-
渡辺 克成 東京都立松沢病院 脳神経外科
- 07-5** 脊髄刺激療法が奏功したリベド血管症の一例
A case of livedoid vasculopathy successfully treated with thoracic spinal cord stimulation
細本 翔 岡山大学大学院脳神経外科

[症例に学ぶ2]

- 08-1** 当科における充電式IPGの使用状況
Rechargeable IPG usage
井本 浩哉 山口大学脳神経外科
- 08-2** 上肢のジストニア振戦に対してelectrical muscle stimulationが振戦の抑制に有効であった一例
Electrical muscle stimulation can reduce dystonia tremor in the upper extremity: a case report
銭 博恵 東京女子医科大学
- 08-3** 手動作特異性陰性ジストニアに対して淡蒼球視床路凝固が著効した1症例
Successful treatment of hand movement-specific negative dystonia with pallidothalamic tractomy: a case report.
蔵本 要二 兵庫医科大学 脳神経外科学講座

08-4 脳炎後ドーパ反応性パーキンソニズムおよびジスキネジアに対する淡蒼球刺激術を行った25歳男性例
Pallidal stimulation for dopa-responsive post-encephalitic parkinsonism and dyskinesia
弓削田 晃弘 国立精神・神経医療研究センター

08-5 有棘赤血球舞蹈病に対してGPi-DBSを施行し、歩行障害のコントロールに苦慮した1例
A case of Chorea-acanthocytosis treated by GPi-DBS in which stimulation adjustment for gait disorder was difficult
松橋 崇寛 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科

17:45~18:50 一般口演9

座長：竹林 成典 (名古屋セントラル病院脳神経外科)
太組 一朗 (聖マリアンナ医科大学脳神経外科)

[合併症]

09-1 長期にわたるデバイス留置や多数回のIPG交換術によりデバイス・トラブルは増加するか?
Do multiple implanted pulse generator replacements and/or long-term follow-up increase device trouble rates?
森 史 日本大学医学部脳神経外科

09-2 脳深部刺激療法における手術部位感染の対策
Countermeasures for Surgical Site Infection in Deep Brain Stimulation
渡辺 充 日本大学医学部脳神経外科学系神経外科学分野/
埼玉県総合リハビリテーションセンター脳神経外科

09-3 脳深部刺激療法中に慢性硬膜下血腫を合併した症例の検討
Five cases of chronic subdural hematoma during deep brain stimulation
谷本 駿 岡山大学大学院 脳神経外科

09-4 ステレオサージェリー後に生じた脳膿瘍の2例
Two cases of brain abscess after stereosurgery
久司 一貴 東京女子医科大学脳神経外科/聖路加国際病院脳神経外科

09-5 thalamotomy後に生じた炎症性変化が非典型的な経過をたどった1例
A case of atypical course of inflammatory changes after thalamotomy
久司 一貴 東京女子医科大学脳神経外科/聖路加国際病院脳神経外科

09-6 バクロフェン髄注ポンプの髄腔内カテーテル先端に嚢胞を形成した1例
A case of cyst formation at the intrathecal catheter tip of an Intrathecal Baclofen Pump
寺野 瑞希 安城更生病院

09-7 脳深部刺激装置交換術中に偶発的に発見された乳がん
—前胸部に埋込型神経刺激装置を有する患者での乳がん個別検診の重要性—
Breast cancer diagnosed incidentally during implantable pulse generator replacement for a patient with deep brain stimulation -Importance of breast cancer screening in patients with implants-
佐々木 みなみ 千葉大学大学院医学研究院 脳神経外科

座長：刈茅 崇 (大分三愛メディカルセンター)
長網 敏和 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

[痙縮]

- O10-1** ITB療法は疼痛コントロールに有効か? (第2報)
Is ITB therapy effective for pain control? (Second report)
刈茅 崇 大分三愛メディカルセンター
- O10-2** ITB療法施行前のスクリーニングテストの検討
A study of screening for ITB therapy
長尾 考晃 東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座(佐倉)
- O10-3** 低酸素脳症後の重度痙縮患者3例に対するバクロフェン持続髄注療法の効果
Results of 3 patients under intrathecal baclofen administration for severe spasticity following cerebral hypoxia
村岡 範裕 社会保険田川病院脳神経外科/久留米大学医学部脳神経外科
- O10-4** COVID-19流行に対する感染対策が与えるバクロフェン髄膜内投与(ITB)療法への影響
Impact of Infection Control Measures on the COVID-19 pandemic on Intrathecal Baclofen (ITB) Therapy
中山 晴雄 東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科/
東邦大学医療センター大橋病院院内感染対策室
- O10-5** 複数肢にまたがる痙縮に対する治療戦略
Treatment strategies for spasticity across multiple limbs
高木 良介 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科
- O10-6** 選択的脛骨神経縮小術後に発生した足部における疼痛の検討
Analysis of leg pain occurred after selective tibial neurotomy
森下 暁二 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経外科/
兵庫県立加古川医療センター 脳神経外科

座長：牟礼 英生 (倉敷平成病院 脳神経外科)

[パーキンソン病1]

- O11-1** パーキンソン病に対する視床下核凝固術：埋れた過去のデータからの考察
Subthalamic nucleotomy for Parkinson's disease: consideration from buried past data
宮城 靖 医療法人相生会 福岡みらい病院
- O11-2** パーキンソン病に対する脳深部刺激療法長期経過後の問題点
Long-term follow up of bilateral deep brain stimulation in patients with advanced Parkinson's disease
青柳 京子 千葉県循環器病センター 脳神経外科/千葉大学 大学院医学研究院 脳神経外科

O11-3 パーキンソン病に対するSTN-DBSの再調整例における刺激範囲の評価
Evaluation of Stimulation Range in Reconditioned Cases of STN-DBS for Parkinson's Disease
杉山 純平 公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 脳神経外科

O11-4 パーキンソン病の新たな刺激調整アルゴリズムー最適パルス幅を軸にしてー
A New Stimulation Tuning Algorithm for DBS in Parkinson's disease -Based on Optimal Pulse Width-
佐々木 達也 岡山大学大学院 脳神経外科

9:50~10:35 一般口演12

座長：江夏 怜 (札幌医科大学 脳神経外科)

[パーキンソン病2]

O12-1 術前の歩幅がパーキンソン病(PD)に対するSTN-DBSの治療効果に与える影響
The influence of preoperative STN-DBS stride length on treatment efficacy for Parkinson's disease (PD).
鹿子木 知之 山口県立総合医療センター リハビリテーション科

O12-2 脳深部刺激療法後パーキンソン病患者のバランス能力に寄与する因子の検討
Factors Contributing to Balance Ability in Parkinson's Disease Patients after Deep Brain Stimulation
坂井 登志高 金沢脳神経外科病院リハビリテーションセンター

O12-3 脳深部刺激療法を行うパーキンソン病患者のためのQoL評価尺度の開発
Development of Quality of Life Questionnaire for Patients with Parkinson's Disease Undergoing STN-DBS
川口 美奈子 九州大学大学院医学研究院脳神経外科

O12-4 パーキンソン病患者における知能指数で分けたDeep Brain Stimulation (DBS) 前後の精神機能の特徴
Characteristics of mental function before and after Deep Brain Stimulation (DBS) according to intelligence quotient in patients with Parkinson's disease.
井上 拓也 山口県立総合医療センター リハビリテーション科

O12-5 歩行困難な重度パーキンソン病 (PD) 患者に対するDeep Brain Stimulation (DBS) 動作能力・ADLが向上した1例
Deep Brain Stimulation (DBS) for patients with severe Parkinson's disease (PD) who have difficulty walking
One example of improved operating ability and ADL
岩崎 成真 山口県立総合医療センター リハビリテーション科

10:45~11:25 一般口演13

座長：西田 南海子 (北野病院 脳神経外科)

[パーキンソン病3]

O13-1 GPi-DBSのInterleaving刺激により、パーキンソン病のすくみ足に効果を認めた1症例
Interleaved DBS of GPi is effective for ON freezing of gait in Parkinson's disease : a case report
三宅 一央 徳島大学 大学院医歯薬学研究部 脳神経外科学分野

O13-2 STN-DBS術後にpainful abdominal contractionとbelly dancer's dyskinesiaを呈したパーキンソン病患者の一例
Painful abdominal contraction and belly dancer's dyskinesia after STN-DBS in a patient with Parkinson's disease

森垣 龍馬 徳島大学大学院医歯薬学研究部先端脳機能研究開発分野／
徳島大学大学院医歯薬学研究部脳神経外科／
徳島大学大学院医歯薬学研究部脳神経外科

O13-3 高度の頸部前屈を伴った脊椎固定後のパーキンソン病患者に対しDBSを施行した1例
A case of DBS for a patient with Parkinson's disease with severe anteflexion of the neck and spinal fixation

山崎 友裕 浜松医科大学 脳神経外科

O13-4 Leksell VantageとALPHA omegaのMERを使用したDBSの初期経験
Initial DBS experience with Leksell Vantage and ALPHA omega MERs

名倉 崇弘 愛知医科大学病院パーキンソン病総合治療センター

13:45~14:30 一般口演14

座長：福多 真史 (国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科)

[パーキンソン病4]

O14-1 Closed-loop DBS導入後1年以上経過したパーキンソン病患者の臨床像
Clinical features of Parkinson's disease patients 1 year after introduction of closed-loop DBS

牟礼 英生 倉敷平成病院ニューロモデュレーションセンター／倉敷平成病院脳神経外科

O14-2 進行期パーキンソン病患者に閉ループ系刺激を使用しても症状は悪化しなかった
The use of closed-loop stimulation did not worsen symptoms in patients with advanced Parkinson's disease

江村 拓人 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

O14-3 パーキンソン病におけるSTN-DBS術後の線条体腹側部ミクログリア活性上昇と機能改善について
Anteroventral striatal microglial activation and motor recovery after STN-DBS in Parkinson's disease

野崎 孝雄 浜松医科大学 脳神経外科

O14-4 ディレクショナルリードによる刺激誘発性ジスキネジア
stimulation-induced dyskinesia using directional lead

西林 宏起 和歌山県立医科大学脳神経外科

O14-5 Adaptive DBSが有効であったGPi-DBSを施行したパーキンソン病の67歳女性例
Effectiveness of adaptive GPi-DBS setting in a case with Parkinson's disease

小栗 忠晃 横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経内科

[MRgFUS1]

- O15-1** 振戦優位型パーキンソン病 (TD-PD) におけるMRガイド下集束超音波治療 (MRgFUS) の適応判断と治療効果の検討
Indication and therapeutic effect of MR guided Focused Ultrasound Thalamotomy (MRgFUS) in Tremor Dominant Parkinson's disease (TD-PD).
中坪 大輔 名古屋共立病院 集束超音波治療センター
- O15-2** 当院での低SDR症例に対するMRガイド集束超音波治療の治療成績
Treatment results of MRgFUS for tremor cases with low SDR in our hospital
杉山 憲嗣 豊田えいせい病院 脳神経外科
- O15-3** 頭蓋内手術を行なった患者の集束超音波治療
Magnetic resonance-guided focused ultrasound therapy in patients with tremor who had history of intracranial surgery.
仁村 太郎 国立病院機構宮城病院
- O15-4** 本態性振戦に対する視床集束超音波凝固術後に過食を呈した一例
Binge-like eating after MR guided focused ultrasound thalamotomy for essential tremor.
花田 朋子 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科

[MRgFUS2]

- O16-1** 集束超音波治療の低エネルギー照射中におけるcavitationにより振戦が劇的に改善した2症例
Cavitation relieved tremor dramatically during align phase of MR-guided focused ultrasound thalamotomy: report of two cases
山口 敏雄 国際集束超音波治療研究所
- O16-2** 頭皮の神経ブロックは経頭蓋集束超音波療法中のエネルギー量中等度の照射による痛みを軽減する
Scalp nerve block alleviates headache associated with sonication using moderate energy level during transcranial focused ultrasound
門脇 慎 浜松医科大学 脳神経外科 / 総合病院聖隷三方原病院 脳神経外科
- O16-3** MRガイド集束超音波治療後に凝固巣の著明拡大を認めたパーキンソン病患者の1例
A case of Parkinson's disease who showed marked enlargement of coagulation foci after MRgFUS
橋本 宗明 浜松医科大学脳神経外科
- O16-4** 振戦優位型パーキンソン病と本態性振戦に対する集束超音波視床破壊術のprobabilistic mapping analysis
Probabilistic mapping analysis of focused ultrasound thalamotomy for tremor-dominant Parkinson's disease and essential tremor
山本 一徹 湘南藤沢徳洲会病院 機能的神経疾患センター /
Division of Neurosurgery, Toronto Western Hospital, University Health Network, University of Toronto, Toronto, Ontario, Canada

[ジストニア1]

- O17-1** 小脳性ジストニアでは線条体内のParvalbum interneuronの活性化がみられる
Striatal parvalbumin interneurons are activated in the mouse model of cerebellar dystonia
松田 拓 徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科
- O17-2** 松果体部腫瘍術後に発症した不随意運動に対して定位的脳凝固術を行った3例
Stereotactic neurosurgery for three cases of movement disorders after pineal tumor surgery
金 吉秀 伊勢崎佐波医師会病院
- O17-3** 機能性要素を合併したジストニア症例への手術加療をどう考えるか
Surgical Treatment for Combined Functional and Organic Dystonia
森垣 龍馬 徳島大学先端脳機能研究開発分野/東京女子医科大学附属病院
- O17-4** 1.5T MRIにおける淡蒼球描出を目的としたSTIR併用プロトン密度強調画像の有用性
Usefulness of the proton density-weighted image with STIR for the globus pallidus at 1.5T MRI
増田 阿紗子 国立病院機構奈良医療センター

[ジストニア2]

- O18-1** 微小電極法を用いた上肢局所ジストニアに対する視床腹中間核-腹吻側核凝固術
Selective Vim-Vo Thalamotomy for Focal Arm Dystonia
板橋 悠太郎 独立行政法人国立病院機構 茨川医療センター 脳神経外科
- O18-2** Machado-Joseph病のジストニアに対する脳深部刺激療法
Deep Brain Stimulation for Patients with Dystonia in Machado-Joseph Disease
池澤 淳 都立神経病院 脳神経内科
- O18-3** 視床梗塞後ジストニアに対して定位的ラジオ波視床破壊術を行った1例
A case report of radiofrequency ventro-oral thalamotomy for dystonia after thalamic infarction
石内 崇勝 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
- O18-4** Vop/Vim凝固術が有効であった音楽家痙攣の1例
A case of musician's dystonia treated by Vop-Vim thalamotomy
下川原 立雄 独立行政法人国立病院機構奈良医療センター脳神経外科
- O18-5** Meige症候群に頸部・両上腕ジストニア合併例に対して淡蒼球視床路凝固術が著効した1症例
Meige's syndrome with cervical and bilateral brachial dystonia successfully treated by pallidothalamic tractomy: a case report.
岸本 聖 兵庫医科大学病院